

令和2年2月10日

株式会社プリンシプル自動車
専務取締役 木野 隆之

令和元年度内部監査実施内容

令和2年1月16日、令和元年度内部監査を下記の通り実施致しました。
その結果、優良点と改善点が判明致しましたので取組の程願います。

1. 前年指摘点に対する取り組み結果

前年の内部監査の際、指摘を行った箇所について精査した結果です。

- ・事故多発者に対する事故惹起者研修、個人の過去データを反映した点呼の実施

↓

M&S インターリスク総研の事故惹起者研修で6名受講

個人別データを活用した点呼を実施

- ・クレーム件数の減少に取り組む

↓

接客、接遇研修を実施したにも関わらず、残念ながらクレーム件数は前年より増加した。今後も引き続き教育も含め取り組む事

- ・乗務員研修実施による乗務員台帳への確実な記載

↓

報告書を必ず提出、台帳記載経路も見直しを行った

- ・運行指示書の時間配分、駐車場の確保等の整備

↓

改善するべく取り組みはしているが完全とは言えない、時間は掛かる事項のため今後も引き続き取組んで行く事

- ・忘れ物処理の取組

↓

忘れ物は、発生前の車内点検の強化、発生後の持ち主への早期返納、それでも不明な品は警察への届け出と取決めを行い、実施しており良好

- ・アルコールチェック点について



チェック漏れを軽減するためにも出庫 60 分前から実施
出先での危機不良の際もドラレコ(システム的に直ぐ映像をチェックできる)等代替え
機器を使用し確実なアルコールチェックを行っていた。

2. 経営トップへの内部監査

常に輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを認識し、令和元年度の新車両入れ
替えに於いても計画プラスの大型車 4 台、マイクロ 3 台を導入、安全投資に積極的に取り
組んでいる。

また、社員の健康面にも配慮し、健康セミナーの実施やインフルエンザ等のウィルス対策
も全車にクレベリンや消毒液、マスクの設置など安全運行の出来る体制作りを進めている。

3. 安全統括管理者への内部監査

- ・安全重点目標の達成状況及び問題点

【結果】

- ・令和元年度 安全目標に対する達成状況
自動車事故報告規則第二条に該当する重大事故 0 件
年間有責事故件数 17 件までとする ⇒ 17 件 (目標数値内)
上記 17 件中、当社が第一当事者となり、損害を与えた件数 ⇒ 3 件
- ・お客様クレーム件数 (目標値) 7 件 ⇒ 19 件

【是正/改善点】

有責事故件数は大幅に減少したものの、苦情件数は増加してしまった。
貸切バス事業者として接客、接遇、また他車からも支持される運転を定着
させたためにも、監査乗務を年間ベースで計画し確実に実施すること。

4. 運行管理関係への内部監査

- ・渋滞等により、入庫遅れの場合は翌日仕業の入れ替えや待機運転手を活用し、8 時間の
休息時間を確保しており良好。
今後の問題としては、企画募集ものの時間配分を含め業者との擦り合わせが必要。
- ・社用車用 ETC カード、燃料カードの管理は台帳を作成しきちんを行う事。
- ・働き方改革が進む中、特に今年はオリンピック、パラリンピックが開催され運行が煩雑
になることも予想される、乗務員の運用方法については注意願う